

せきれいのみち・茅ヶ崎公園施設改良工事についての意見（令和2年度）	土木事務所 回答
1 植栽による景観整備を行ってほしい。	多年草を中心とした植栽を追加します。
2 樹木の剪定は、当該区間緑道との隣接マンション等の建物群が見えないよう最小限にさせていただきたい。	景観の悪化や遮音効果を損なわない程度に、鬱蒼とした印象を解消するため樹木の処理を行います。
3 ところどころ、街灯に樹木の枝がかかっている街灯があります。剪定してください。	日常の管理作業で随時剪定を実施していきます。
4 再整備にあたって舗装の打ち直しについてはコンクリート塊を除去する程度にさせていただきたい。 従って舗装の縁切り材のスチールエッジは必要なく、自然法面との境界は曖昧で、路面幅も一定とはならないようにしてほしい。	既存の舗装を参考に碎石舗装で施工を予定しています。コンクリート塊を除去し、歩きやすい園路を施工します。 また流れに向かって舗装材（碎石）の流出が起きるため見切り材（スチールエッジ）を設置します。見切り材をばかす、曲線になるような線形をとる、植栽でエッジを隠す等の工夫を行い、なるべく見切り材が目立たないようにかつ使用量が少なくなるように工夫します。
5 石畳と土の部分との境の「段差」でつまずく危険があります。土を盛って差がないようにしてほしい。	舗装の切り替え部分についてはなるべく段差にならないように施工します
6 茅ヶ崎小中学校正門の手前歩行者専用道路と緑道との分岐点に車止め新設 始業時に生徒が2方向より集まるため、大変混雑する地点なので、通学路となっている小学校の意見を聞いてもらいたい。	工事説明会后小学校に対してヒアリングを実施しました。その結果、車止めを設置すると通学の際大人数の小学生が通行しにくくなり、一時的に緑道内にも小学生があふれてしまう可能性があるため車止めは設置しません。
7 水際は、蛇かごを設置する等により水路境界の破壊を防ぐため路面との区切りが出来てしまっても仕方ないのではないのでしょうか。本来であれば、自然に水面へとアプローチ出来るといいのでしょうか。	法面及び水路が崩壊している個所についてじゃかごを設置します。せせらぎ公園工事の際に設置したものよりも小規模なじゃかごを設置するため、落ち葉や土等が少しでもかぶれば景観になじむと考えております。
8 せきれいのみち（茅ヶ崎東2丁目地区）のマンション側の法面にある水路が詰まっているため清掃をおこなってほしい。 また点検口がない場合点検口を設置してほしい。	再整備の際に清掃を実施します。 また調査を実施した結果、点検口には、設置可能だったため再整備の際に設置します。
9 茅ヶ崎東れんげ公園付近のU字側溝が詰まっているため再整備の際に清掃してほしい。	再整備の際に清掃を実施します。